

※学科試験における問題の誤りについて

2016（平成28）年12月17日に実施しました2016（平成28）年度京都府・京都市要約筆記者認定試験学科試験において、筆記試験問題の一部に誤りがあったため以下の対応をいたしました。

受験者の皆様をはじめ関係の皆様にご迷惑をおかけいたしましたことを心よりお詫び申し上げます。

この事実を厳粛に受け止め、深く反省するとともに、再発防止に全力で取り組んでまいります。

1 誤りがあった設問

11

次の文の（1）（2）（3）にあてはまる正しい語句の組み合わせを、下の中から一つ選びなさい。

「自立支援給付のなかに補装具給付事業があり、（1聴覚障害者）に該当するのは（2補聴器購入）の（3補助）です」

2 誤りの状況

4つの選択肢の中に正しい答えがなかった。

3 誤りが判明した経緯

2018（平成30）年8月、外部の方から、2016（平成28）年度学科試験に関して問題が不明瞭なため解答ができないのではないか、正解は何かといった指摘を受け、当試験事務局で再点検し出題ミスがあったことが判明した。

4 採点上の対応

この問題について、改めて評価した結果、合否判定に影響はなかった。

5 今後の対応

今回の誤りが発生した原因を分析し、事前点検をさらに強化し再発防止に努める。